Canon

EOS Kiss X3

Pocket Guide

ポケットガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS Kiss X3 使用説明書をお読みください。

J
日本語版

CT1-5243-000 PRINTED IN JAPAN

すぐ撮影するには

1 電池(バッテリー)を入れる

2

レンズを取り付ける
EF-Sレンズは白い指標、EF-Sレンズ以外は赤い指標に合わせて取り付けます。

3

レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

4

カバーを開け、SDカードを入れる

5

電源スイッチを〈ON〉にする

6

モードダイヤルを〈□〉(全自動)にする
撮影に必要な設定がすべて自動設定されます。

7

ピントを合わせる
写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8

撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9

画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン(**P**、**Tv**、**Av**、**M**、**A-DEP**)限定の機能です。
- **撮影可能枚数の目安**

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約500枚	約400枚

画像の再生

画像選択

準備操作

メニュー機能の設定方法

〈MENU〉ボタン
液晶モニター
〈SET〉ボタン
〈✥〉十字キー

① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
② 〈◀▶〉を押してタブを選び、〈▲▼〉を押して項目を選びます。
③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

かんたん撮影ゾーン

動画撮影モード

応用撮影ゾーン

タブ

記録画質	L
電子音	入
カードなしレリーズ	
撮影画像の確認時間	2秒
周辺光量補正	

メニュー項目　メニュー内容

メニュー機能一覧

撮影1

再生1

機能設定1

撮影2

再生2

機能設定2

画面はすべて、応用撮影ゾーンで表示される内容です。
かんたん撮影ゾーンと動画撮影モードでは、表示されないタブやメニュー項目があります。

機能設定3

カスタム機能(C.Fn)
設定解除
ファームウェア Ver. 1.0.0

動画撮影モード

SET クイック設定画面

- 撮影機能が表示されている状態で〈SET〉を押します。
➡ クイック設定画面の状態になります。

絞り数値
シャッター速度
ISO感度
露出補正／AEB設定
高輝度側・階調優先
調光補正
撮影モード
測光モード
記録画質
ドライブモード
ホワイトバランス
ピクチャースタイル
AFモード

- 〈✥〉十字キーで機能を選び、〈◎〉を回して設定します。
- かんたん撮影ゾーンでは、ドライブモードの一部と記録画質を選ぶことができます。

記録画質

- [撮影1 **記録画質**]を選び、〈SET〉を押します。
- 〈◀▶〉を押して記録画質を選び、〈SET〉を押します。

ピクチャースタイル 応用

- 〈ピクチャースタイル〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押してスタイルを選び、〈SET〉を押します。

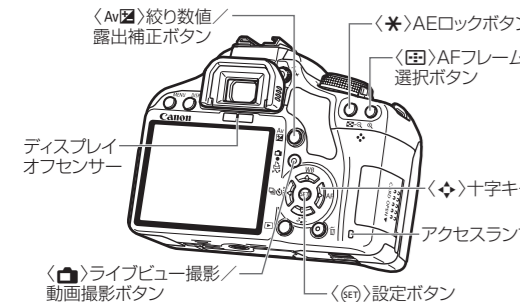
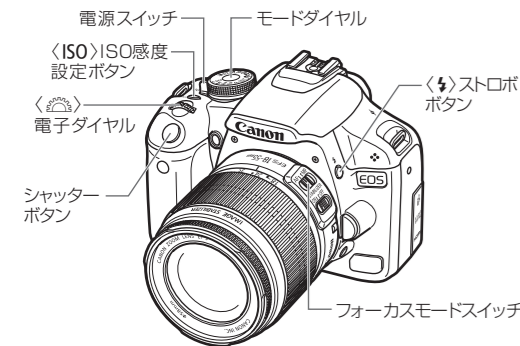
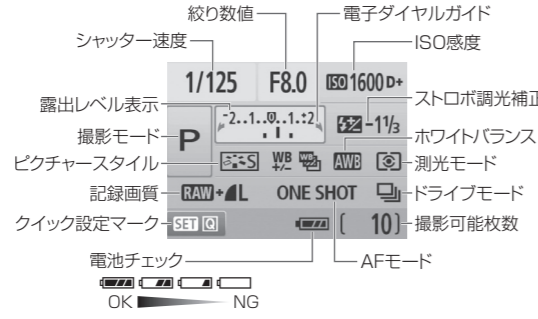
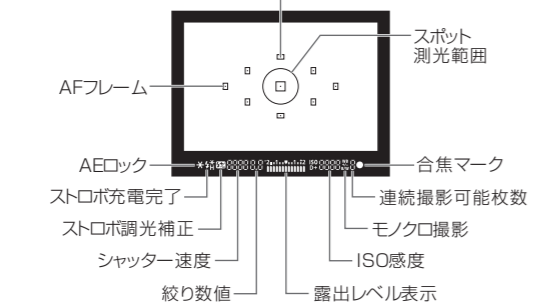
スタイル	画像特性・内容
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

- 〈N〉(ニュートラル)と〈F〉(忠実設定)は、カメラ使用説明書を参照してください。

撮影操作

各部名称

撮影機能の設定状態表示

ファインダー内表示

- AFフレーム点灯表示位置〈•〉
- スポット測光範囲
- AFフレーム
- AEロック
- 合焦マーク
- ストロボ充電完了
- 連続撮影可能枚数
- ストロボ調光補正
- モノクロ撮影
- シャッター速度
- ISO感度
- 絞り数値
- 露出レベル表示

かんたん撮影ゾーン

撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

- □ 全自動
- CA クリエイティブ全自動
- ポートレート
- 風景
- クローズアップ
- スポーツ
- 夜景ポートレート
- ストロボ発光禁止

(〈CA〉のときだけ表示されます)

- 〈SET〉を押したあと、〈✣〉十字キーで機能を選びます。
- 〈⚙〉を回して設定します。

ϟ 内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します(〈風景〉〈スポーツ〉〈ストロボ発光禁止〉を除く)。

応用撮影ゾーン

- 〈ϟ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

応用撮影ゾーン

カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

P: プログラムAE撮影

〈□〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

- モードダイヤルを〈P〉にします。

Tv: シャッター優先AE

1/125 F8.0 ISO400

- モードダイヤルを〈Tv〉にします。
- 〈⚙〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
- ➡ 絞り数値が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈⚙〉を回します。

Av: 絞り優先AE

1/125 F8.0 ISO400

- モードダイヤルを〈Av〉にします。
- 〈⚙〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- ➡ シャッター速度が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈⚙〉を回します。

AF: AFモード 応用

AFモード
ワンショットAF
ONE SHOT AI FOCUS AI SERVO

- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈▶ AF〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選び、〈SET〉を押します。

ONE SHOT(ワンショットAF):
止まっている被写体を撮るとき
AI FOCUS(AIフォーカスAF):
AFモードを自動切り換え
AI SERVO(AIサーボAF):
動いている被写体を撮るとき

⊡ AFフレーム 応用

- 〈⊡〉ボタンを押します。

- 〈✣〉十字キーを押して選びます。
- ファインダーをのぞきながらAFフレームを選ぶときは、〈⚙〉を回して赤く光る点を移動させます。
- 〈SET〉を押すと、中央のAFフレームと自動選択が交互に切り換わります。

ISO: ISO感度 応用

ISO感度
400
AUTO 100 200 400 800
1600 3200

- 〈ISO〉ボタンを押します。
- 〈⚙〉または〈◀▶〉で選びます。
- 「**AUTO**」のときはISO感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定されたISO感度が表示されます。

ドライブモード 応用

ドライブモード
連続撮影

- 〈◀ ドライブ セルフタイマー〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選び、〈SET〉を押します。

□ : **1枚撮影**
連続 : **連続撮影**
セルフ10 : **セルフタイマー 10秒／リモコン***
セルフ2 : **セルフタイマー 2秒**
セルフC : **セルフタイマー後連続撮影***

* 〈セルフ10〉〈セルフC〉はどの撮影モードでも選択できます。

◘ ライブビュー撮影 応用

- 〈◘〉ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。

- 〈✱〉ボタンを押して、ピントを合わせます。

- シャッターボタンを押して、撮影します。

- ライブビューの設定は、[**ライブビュー機能設定**]で行います。
- **撮影可能枚数の目安(ライブビュー撮影時)**

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約190枚	約170枚

動画撮影

- モードダイヤルを〈動画〉にします。

- 〈✱〉ボタンを押して、ピントを合わせます。
- 〈◘〉ボタンを押すと動画撮影が始まり、もう一度〈◘〉ボタンを押すと動画撮影が終わります。
- シャッターボタンを押すと、静止画撮影を行うことができます。

カスタム機能一覧

1	露出設定ステップ	8	AF補助光の投光
2	ISO感度拡張	9	ミラーアップ撮影
3	Avモード時のストロボ同調速度	10	シャッターボタン/AEロックボタン
4	長秒時露光のノイズ低減	11	SETボタンの機能
5	高感度撮影時のノイズ低減	12	電源スイッチ〈ON〉時の液晶点灯
6	高輝度側・階調優先	13	オリジナル画像判定用データの付加
7	オートライティングオプティマイザ		